

つきは

市議会だより

令和5年

8月1日

令和5年
6月議会号 No.74

CONTENTS

P2~P3 主な議案

P4~P7 市政を問う! 一般質問

P8~P9 各常任委員会報告

P10 特集「もっと政治に関心を」

P11 議員定数・報酬の検討開始

P12 市民の声、表紙紹介

道路愛護で頑張る子どもたち



4月22日に、令和5年度うきは市民大学の開講式が行われました。新型コロナウイルス感染症の行動制限が緩和され、皆さんの学びを応援します。

令和5年度6月定例会

会期 令和5年6月16日～27日(12日間)

〔上程された議案〕

- ▼報告・・・・・・・・・・6件
- ▼議案・・・・・・・・・・9件
- ▼請願・2件 陳情・・・・1件
- ▼追加議案(意見)・・・・2件

主な議案

新型コロナウイルス感染症が5月8日に5類に移行しました。

うきは市の対策本部を廃止し、行動制限やマスク着用等の制限がなくなりまし。ただし、ウイルスがなくなるわけではないことから、場面により新型コロナウイルス以外も含めた感染症予防のため、換気・手洗い等をお願いします。

また、輸入エネルギー高騰や円安等による物価高が続く中、国からの地方創生臨時交付金を財源とした「物価高騰対策」などについて審議しました。

その他、うきは市土地開発公社の令和4年度経営状況報告がありました。保有していた土地が完売、借入金ゼロとなり、今後、新たに開発候補地を選定し、企業の誘致を図るとしています。

専決処分

■うきは市税条例の一部改正

▼住民税関係

市民税・県民税の均等割税額に、令和6年度から新たに「森林環境税(国税分)」1人1000円が加算されます。

一方で、「復興特別住民税(県・市)」1人1000円が令和5年度で廃止されるため、均等割額5500円に変更はありません。

(令和6年1月1日施行)

▼軽自動車税関係

燃費性能等に優れた軽自動車を取得した場合、取得年度の翌年から税額を軽減する特例措置(グリーン化特例)を基準達成度合いで、2～3年延長するものです。

(令和5年4月1日施行)

■うきは市国民健康保険税条例の一部改正

地方税法施行令(国)

の一部改正により、国民健康保険税の課税限度額を引き上げ、合わせて軽減に係る算定額を見直します。

具体的には、上限額を現行の102万円から104万円へ引き上げるものです。

(令和5年4月1日施行)

〔反対意見〕

国保は他の医療保険と比較して高額な税額となっている。

議会で審議せず専決で上限額を上げるのは、保険税の高い水準が固定化されることにつながり、専決承認に反対する。

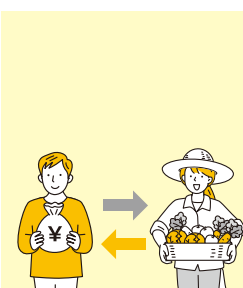
採択結果

賛成11
反対2

■令和4年度うきは市一般会計補正予算

歳入は、令和4年度予算を確定するもので、地方交付税や地方消費税交付金、法人事業税交付金、自動車重量譲与税、うきは市への寄附金など、総額5億6659万円で、令和4年度総額予算が181億9021万円となります。

歳出は、公共施設等整備基金に4億4760万円、令和2年度・3年度の新型コロナウイルス接種体制確保事業費国庫補助金返還金など1億3179万7千円になります。寄附金は全額ふるさと・まごころ基金とし、承認しました。



**令和5年度
うきは市一般会計
補正予算**

① 令和5年度実施の新型コロナウイルスワクチン集団接種に係る費用について、5416万4千円で全額、国庫負担金と補助金を充てるものです。
② 食料等物価高騰に直面し影響の大きい低所得の子育て世帯(18歳未満・障がい者20歳未満を養育する世帯)を支援するものです。
総額4574万6千円で、令和4年度特別給付金受給世帯(低所得の子育て世帯)の児童約500人及び令和5年3月児童扶養手当受給者(ひとり親世帯)の児童約400人と1月以降の家計急変世帯の児童を対象としています。
それぞれ児童1人あたり5万円の給付が実施されています。

その他

令和4年度からの繰越明許費は、一般会計4億2229万8千円、下水道事業会計3億1010万5千円になります。要因は、令和5年9月まで実施する出産子育て応援給付事業、道路改良工事など完了していない事業分によるものです。
▼交通事故による和解及び損害賠償に関する3件の報告があり、承認しました。

**令和5年度うきは市
一般会計補正予算**

物価高騰に伴う、国の臨時交付金を基にした、うきは市独自の支援策等について審議しました。
歳入歳出予算に3億5101万円を追加し、総額を167億4692万円としました。

主な歳入

▼国庫支出金 3億1011万4千円
(臨時交付金2億998万3千円、個人番号カード交付事業補助金867万4千円、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金4397万3千円等)
▼県支出金 248万1千円
▼寄附金 30万円
▼諸収入 1741万5千円
▼市債 2070万円

主な歳出

総務費の867万4千円は、全額国庫負担で、マイナンバーカード支援業務委託として、9月末までマイナポイント付与の業務を行います。
コミュニティ助成事業は、宝くじ交付金を財源に毎年順番に整備を進めているもので、今年度は、山春管内公民

館の机・椅子等の整備費用に280万5千円を充てるものです。
▼民生費は1億5135万円で、物価高騰による負担軽減のため、令和5年度住民税非課税世帯(約3000世帯)と家計急変世帯(約30世帯)に対し1世帯あたり3万円を支給するものです。同様に住民税の均等割のみ課税世帯で、児童・生徒を養育する世帯(約165世帯)に1人あたり5万円を給付する支援を行います。

その他、障がい者施設等(25事業所)高齢者施設等(7事業所)への物価高騰対策支援事業、介護業務に従事する外国人の家族支援を行います。
更に専決支援に該当しない大学生・専門生のある世帯(約30世帯)へ1人あたり5万円を支給します。

市民全体に対する施策は、下水道利用(農業集落排水・市設置合併浄化槽を含む)の世帯へ、

1ヶ月分の料金を減免します。また、尿汲取りをしている世帯に対し、3000円の助成を申請に基づき行うとしています。
土木費は、「浮羽橋」補修工事費に4900万円追加計上しました。教育費では、小中学校の給食費を1か月分減免する措置を行うとしています。

提出者 福岡県教職員組合浮羽三井支部 支部長 大塚 光

結果

以上2件については、所管の厚生文教委員会に付託され全会一致で採択しました。議会最終日に意見書が提案され、全会一致で採択し、衆参両院と内閣及び所管担当大臣宛て、うきは市議会より送付します。

陳情

請願

6月議会請願・陳情・意見書
▼建設アスベスト被害者の救済とアスベスト対策の拡充を求める意見書提出を願う請願書
提出者 福岡県建設労働組合北筑後支部 支部長 久間 幸生
▼教員定数改善と義務教育国庫負担制度2分の1還元をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書採択の要請について

結果

所管の議会運営委員会に付託され、全会一致で趣旨採択とすることになりました。



いわぶち かずあき
岩淵 和明 議員



うきは市でマイナ保険証が 認証できない事例は

問題があった問合せが7件あった

市長

岩淵 登録に関する誤りの発生事例はあるのか。

市長 4月末の申請率約76%、交付率約70%で、誤登録の報告はない。

岩淵 うきは市国民健康保険は申請に基づいて発行しているのか。

市民生活課長 本人の申請ではなく、資格確認した上、職権で公布している。

岩淵 大事なものは国民皆保険制度に対し、マイナンバーは任意制度で一体化させることに無理があること。うきは市民の2割以上未加入者がいるが、国の対応通り進めるのか。

市民生活課長 法令的に本人の求めに応じて資格証明書の発行を進める。

岩淵 全国で交付枚数が一番多いのは80代、人口比率は75〜79歳と高齢者の交付率が多い。顔認証や暗証番号への危惧や、介護施設でのマイナ保険証預かり管理も大変で問題があると思うが。

市長 顔認証の件はうきは市でも起きた事例で、しっかり受け止め、対応していきたい。

岩淵 一本化で健康保険証が廃止されると、トラブルの際、医療費10割負担することになる。保険証廃止の見直し検討を。

市長 国保保険の運営者として事例を把握して対応したいと考えている。

その他の質問

ごみ減量と資源化

マイナ保険証の
1本化に反対します



ひぐち りゅうぞう
樋口 隆三 議員



過疎対策事業に対する市長の評価と 見直しについての見解は

移住・定住策が少しずつ成果として
実を結んでいる

市長

樋口 うきは市の浮羽地域(旧浮羽町)が過疎指定を受けたことから令和3年度から7年度までの5年間の持続的発展計画を令和3年9月30日に策定をしている。令和4年度に17項目に渡る事業を実施した結果はどうなのか、市長の評価と今後の見直しについての見解は。

市長 「うきは市過疎地域持続的発展計画」については、各自治協議会の意見を基に作成し議会の承認を得ている。この過疎対策事業はもとより、市全体の移住、定住推進策として様々な取り組みを実施しているが、少しずつ成果として実を結んでいるのではないかと考えている。

樋口 過疎対策の中で農業の現状と問題点及びその解決策への取り組みが重要と考える。論議を深める上で市長の農業に対する現状認識と問題点を理解する上での見解は。

市長 ウクライナ侵攻等による農業資材の高騰、高齢化に伴う農業者の減少、担い手不足、鳥獣や自然災害による農作物被害等、農業を取り巻く状況は大変厳しい。特に荒廃農地を増やさない、担い手の確保や鳥獣被害対策等が重要と認識している。

その他の質問

公園の整備及び設置について

うきはアリーナの空調
設備導入について





ごんどう ひでき
権藤 英樹 議員



ふるさと納税での寄附金の使途や効果について十分な検証を



基金を活用している事業を再度確認し
適切な使途を見極めていく 市長



▶ 豊後高田市HPより
大分県豊後高田市のふるさと納税寄附金は全額が子育て支援に使われ、その具体施策も明示されています。

権藤 新たに本市で今何が必要なのかを考えて、その施策を提案し、そこにふるさと・まごころ基金を充当してはどうか。

市長 新たな国や県の補助金をしっかり取って新しい事業を行い、地元負担が出てくるところについてはこの基金を充てている。

権藤 令和3年度の決算書で、ふるさと・まごころ基金から3億4600万円ほど使われているが、純粋にふるさと納税で本市が当年度に得た利益1億8700万円以上のお金が出ていないか。

企画財政課長 様々な考え方はあるかと思うが、寄附の全額を寄附者の意向に沿った形で使わせていただき、それに対しての経費は市の一般財源から支出する現在の経理方法を実施している。

市職員の職場環境改善

権藤 本市の職員として働くのも一つの人生だが、家庭をどう育みたいか、子どもとどう過ごしたいか、地域のコミュニティの中の自分など、本市に生きるひととしての人生も包括的に考える取り組みをやってみてはどうか。

総務課長 今のところ取り組みはないが、何かできないかということとは検討していく。



たかき あきこ
高木 亜希子 議員



消防団の課題と今後の活動についての考えは



今後も様々な情報収集をしながら
対応していきたい 市長

継続可能な
消防・防災活動は
重要!



無記名式アンケートで
団員や家族の真の声を!

高木 消防団員数の現状・属性は。

市長 定員500名に対し実員数456名。市内勤務者が約7割。被用者割合が全体の75%。人口減少や少子高齢化などにより団員確保は年々厳しい。その傾向は続くと思われる。

高木 操法大会よりも他のスキル習得や情報伝達関係が有益ではないかという一般団員からの声はどう認識しているか。

市民協働推進課長 操法大会について、繰り返し技術習得をすることで必要な行事であると考えている。以前と比べるとだいぶ負担軽減をしている。

高木 消防団は必要だけれど、本当にそのどれが必要なのかという疑問が配偶者・家族にある。心情をどう受け取ったか。どう感じるか。

市民協働推進課長 家族、また職場の理解あつてこそその消防団。過度な負担にならないよう周知をしている。今後もこういった声を踏まえながら消防団と協議していきたい。

その他の質問

- ・浮羽中学校の老朽化について
- ・人口動態を踏まえた学校運営や施設の在り方について



たけなが しげみ
竹永 茂美 議員



こども基本法に基づいた 子供施策の取組み・方針は

第三期子ども・子育て計画に
子どもや子育て世代の声を聞く

市長



- ・ 教育長の抱負と課題
- ・ タイムカード破棄問題
- ・ 4月の市職員と教職員超過勤務の実態

その他の質問

竹永 混乱を最小限にするため太宰府市、久留米市等7自治体は学校休業を遅らせた。主体的に考える必要がある。



うきは市の子どもたちが通う
浮羽真真館高校、浮羽工業高校、朝倉光陽高校、朝倉高校

市長 令和2年度分をホームページに掲載した。休業にした。

教育長 全国一斉の臨時休業にした。

竹永 新型コロナウイルス感染症対策事業と学校休業の総括は。

市長 現時点では実施していない。市として対応できる支援策などあれば随時検討する。

竹永 浮羽真真館高校との意見交換会で、「地域開放行事への補助を「杷木からの交通の便を良くして」二校則を変えてほしい」等の意見が出た。浮羽工業や朝倉光陽の地域開放行事への補助は。

市長 ワークショップは、うきは市を良くする事、学校で困っている事の改善という目的か。

福祉事務所長 両中学校の様々な意見を聞いて取り入れていきたい。

市長 中学生を対象としたワークショップを開催し子どもの意見を聞く。

市長 子どもの基本法の4原則①差別の禁止②生命、生存及び発達に対する権利③児童の意見尊重④児童の最善の利益とあるが支援策は。

市長 浮羽真真館高校との意見交換会で、「地域開放行事への補助を「杷木からの交通の便を良くして」二校則を変えてほしい」等の意見が出た。浮羽工業や朝倉光陽の地域開放行事への補助は。

市長 現時点では実施していない。市として対応できる支援策などあれば随時検討する。

竹永 浮羽真真館高校との意見交換会で、「地域開放行事への補助を「杷木からの交通の便を良くして」二校則を変えてほしい」等の意見が出た。浮羽工業や朝倉光陽の地域開放行事への補助は。

市長 ワークショップは、うきは市を良くする事、学校で困っている事の改善という目的か。

福祉事務所長 両中学校の様々な意見を聞いて取り入れていきたい。

市長 中学生を対象としたワークショップを開催し子どもの意見を聞く。

市長 子どもの基本法の4原則①差別の禁止②生命、生存及び発達に対する権利③児童の意見尊重④児童の最善の利益とあるが支援策は。

市長 浮羽真真館高校との意見交換会で、「地域開放行事への補助を「杷木からの交通の便を良くして」二校則を変えてほしい」等の意見が出た。浮羽工業や朝倉光陽の地域開放行事への補助は。

市長 現時点では実施していない。市として対応できる支援策などあれば随時検討する。

竹永 浮羽真真館高校との意見交換会で、「地域開放行事への補助を「杷木からの交通の便を良くして」二校則を変えてほしい」等の意見が出た。浮羽工業や朝倉光陽の地域開放行事への補助は。

市長 ワークショップは、うきは市を良くする事、学校で困っている事の改善という目的か。

福祉事務所長 両中学校の様々な意見を聞いて取り入れていきたい。

市長 中学生を対象としたワークショップを開催し子どもの意見を聞く。



たかまつ ゆきしげ
高松 幸茂 議員



かわせみホールの今後について

内部協議後、意見を聞きながら
慎重に検討を進めたい

市長



- ・ 職員のストレス
- ・ マネジメントについて

その他の質問

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

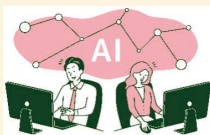
市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

市長 授業での学習や、校則の見直し、生徒会選挙や活動等、校内での社会参加は行っている。

AI活用で業務効率化して
ストレス軽減を



少年議会で「まちづくり」を身近なものに



さとう ひろのぶ
佐藤 裕宣 議員



かわせみホールの今後の在り方は

地元の意見を聞き、慎重に検討する

市長

- ・子ども子育て施策
- その他の質問



うきは市民ホール（かわせみホール）

佐藤 平成29年度から令和3年度まで1億円近い維持管理費がかかっている。地元だけのホールを残す協議の場よりも、費用対効果等を検証し、将来に向けての検討委員会こそ設けるべきでは。

市長 2021年から2030年までは現状維持とし、2031年以降に用途変更に向けて対応していくというロードマップがある。段階をしっかりと踏まえて対応している。

市立公園整備について

佐藤 使用制限している施設に毎年2千万近くの税金を投入するのはいかながななのか。次の世代に過剰な負担を強いることになる。施設のスリム化を進めるべきだ。

建設課長 これまでどおり管理をしつつ、遊具の在り方や安全面等を検討しながら、まず百年公園と藤波ダム公園を成功例にして次に進めていきたい。

建設課長

佐藤 継続する他の公園についての計画は。

建設課長 事業者も利益を上げないと運営ができない。現在ホテルの里広場が条例で有料になっているので、参考にしながら詳細を詰める。

佐藤 百年公園はPFIを活用した民間運営のことだが料金は。

建設課長 事業者も利益を上げないと運営ができない。現在ホテルの里広場が条例で有料になっているので、参考にしながら詳細を詰める。

プレミアム商品券を全額電子化になぜ決定したのか

商工会より今後は全額電子化で実施したいと要望があった

市長



くまだき かずあき
熊懷 和明 議員



- ・小規模農業について
- ・少子高齢化対策について

その他の質問

市長 うきは市が財政支援するに当たっては、しっかりと毎年の執行状況を見ながら判断していく。

熊懷 次回は市民に平等になるように、発行者側ではなく、市民に喜ばれ、使いやすい、うきは市プレミアム商品券になるよう考えてほしいと要望する。

市長 うきは市商工会の強い要望があつて、様々なメリット・デメリットはあるが、相対的に議員の皆さんと意見交換する中で提案をさせてもらった。

熊懷 プレミアム商品券の電子化については、事業所・自治会関係者からは「高齢者切り捨てではないか」、お年寄りからは「移動販売で利用できれば少しでも助かるのに」とがっかりしていたが。

ブランド推進課長 3年間の事業実績の中で、やはりデジタル化の取り組みは避けられないということと判断をした。

熊懷 1月に説明を受けた中で、多くの議員から「紙の商品券をなくすことはおかしいのではないか」という反対意見が多かった。プレミアム商品券は事業所、主婦、高齢者や物価高騰で困っている市民の支援が目的ではないのか。



今回は発行しない『紙の商品券』

report

農業政策の課題に関する調査

総務産業常任委員会

調査期日

① 令和5年4月27日(木) ② 令和5年5月12日(金)

調査場所

第1委員会室

調査趣旨

本年2月より農業政策の課題に関して調査してきましたが、進展が見えない政策の現状において、どのような課題があるのか、そしてどのような解決策があるのかを探るため引き続き調査を行いました。



主な質疑

Q 新規就農者の人数、年代、離農者数とペナルティは怎么样了。
A 数字は表のとおり。制限期間内に辞めるとペナルティー（補助金返還）がある。

第1回主な内容

3つの項目ごとに経過や現状、実施している事業について農林振興課より資料の提供と説明を受けました。

前回までの調査を踏まえ、「第2次うきは市総合計画後期基本計画」に掲げる6つの施策内容から3項目に絞り込み調査を行い、議論を掘り下げることにしました。
 (1) 多様な担い手の育成
 (2) 農業経営の安定と高度化
 (3) 荒廃地の防止や解消

就農者数	H24~R3	79
	R4	2
うち離農者数		2
年代	30~40代が多い	

Q 「農業振興プロジェクト会議」が、令和2年2月以降開催されていない。
A 「農業振興プロジェクト会議」は、JAや普及指導センターと連携したいと考えている。

Q 担い手とオペレーターの不足、荒廃地の拡大、農地の集約と集積、資材等の価格高騰、鳥獣被害の拡大など大きな課題がある。どう考えているか。
A 鳥獣被害対策は、地域にわな免許取得者を増やすよう支援している。

主な意見

■「農業振興プロジェクト会議」を開いて、農業者への現状認識をはかり、主体的に改革を進める動きを作り出してもらいたい。
 ■農地集約化が難しいなら、営農法人の連合化という方法もある。
 ■スマート農業やDX推進は、高齢化に対応するため計画的に進めてもらいたい。



第2回主な内容

次の点で議論を行いました。
 ■今年度の本委員会の計画の中で、農業問題をどう取り扱うか。
 ■「農業振興プロジェクト会議」のような、意見交換の場を設けることと、それに向けた提言や提案をまとめることについて。

所見

農業はうきは市の基幹産業ですが、衰退の一端をたどっています。今まで様々な施策を打ち出してはいますが、衰退を食い止めるには至っていません。閉会中の調査で農業について取り組んできましたが、課題も多く複雑です。回数をかけてじっくりと取り組み、少しでも活性化につながる方策を見たいと考えています。その一つとして、コロナ禍前に開催していた「農業振興プロジェクト会議」のようなうきは市の農業課題や農業の未来を、行政・JA・普及指導センター・農業者団体・個人農家などで話し合う場を設けてほしいと考えています。



子ども・子育て世帯への 支援策に関する調査

調査期日

令和5年5月17日(水)

調査場所

大分県豊後高田市

調査趣旨

「地域の活力は人」とあり、「全国トップレベルの本気の子育て支援!」をスローガンに掲げる大分県豊後高田市の子育て支援策について、現地に伺い、事業内容と成果について調査を行いました。



厚生文教常任委員会

主な内容

豊後高田市では、「全国トップレベルの子育て支援!」をスローガンに数多くの施策に取り組んでいます。

主な支援策としては、
①子育て応援誕生祝い金が最大200万円
②高校生までの医療費無料
③保育料、幼稚園授業料が全て無料
④給食費無料などが行われています。

また、これらの充実した子育て支援メニューは、ふるさと納税の寄附金の半額(基本的に半額は返礼品に充当されるため)を全て子育て支援を目的として活用することで実施されています。施策実施の成果としては、転入による子どもの増加があげられました。



説明を受ける議員たち

所見

今回の視察先・豊後高田市では、充実した子ども・子育て支援策を実施することで子育て世帯の移住・定住促進をはかっています。人口減少の中で生き残ろうとする「本気度」「スピード感」を強く感じました。また、保護者に身近な存在として寄り添い、行政との懸け橋とな

る民間NPO団体の存在がキーポイントであったように感じます。うきは市においても、子ども・子育て支援を一層強化するためには何をどうするべきなのか、より一層研究を重ね、政策提言していきたいと考えます。



各年齢にマッチした遊具が整備された豊後高田市の公園

地域福祉計画に関する調査

調査期日

令和5年4月26日(水)

調査場所

うきは市役所 大会議室

調査趣旨

福祉に関するニーズや問題の多様化・複雑化を踏まえ「第4期うきは市地域福祉計画・地域福祉活動計画」(令和5~9年度)が策定されました。複数の課で所管することから、内容を正しく理解するために調査を行いました。



もっと政治に関心を

4月の統一地方選挙で、県議会議員が改選されました。
うきは市選挙区は人口が減ったため、久留米市選挙区（定数5）と合区になりました。
厳しい選挙戦の結果、うきは市在住の県議会議員はいなくなりました。
選挙結果を振り返り、市民の意見をどのように政治に反映するかを考えましょう。

自治体別投票率は？

福岡県全体の投票率は35・5%でしたが、うきは市だけを見ると46・3%で、県内第1位の投票率でした。

	投票率(%)
久留米市	35.88
うきは市	46.30
うきは市・久留米市選挙区	36.79
福岡県全体	35.50

政治に対する無関心は、政治をダメにすることがある。多くの人に関心をもって見ていれば、意見を取り入れることにつながり、より良い政治が行われる。

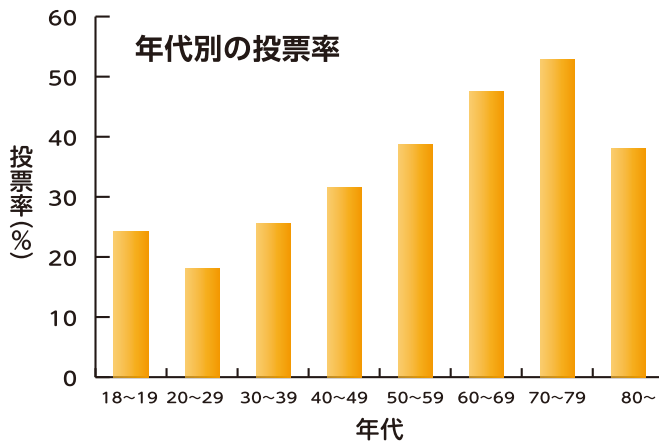
うきは市内投票率は？

投票区ごとの投票率を紹介します。令和5年の県議会議員選挙では、最高で64・95%、最低で42・92%でした。ちなみに、令和4年の市議会議員選挙では、最も高い投票区が70%を超えています。他は全ての投票区で45〜65%でした。

投票区	投票率(%)	
	県議選	市議選
田籠	64.95	64.36
新川	60.71	70.59
妹川	52.21	62.21
福富	47.45	49.52
山春	47.36	65.21
御幸2	46.90	53.04
御幸1	46.10	56.36
大石	45.76	60.49
吉井	45.73	48.87
千年	45.11	51.02
江南	44.63	46.55
小塩	42.92	57.06
うきは市全体	46.30	53.06

年代別投票率は？

うきは市議会議員選挙の年代別投票率は、70代が最も高く若いほど低い傾向があります。（ただし、18〜19歳はやや高い）



選択肢は広がりました

4月の県議会議員選挙では、17年間無投票だったうきは市選挙区が、久留米市と合区になり、議員定数5に対して8人が立候補したため、うきは市民にとって久しぶりの県議選になりました。

「うきは市の県議会議員がいなくなった」と嘆く方もおられますが、それにこだわらなければいかなくなりました。市民の意見を政治に反映させるのは、選挙区内にいる議員の政策や政治姿勢を普段からよく見て、選挙の時に、「この人に任せよう」と思える候補に一票を入れることから始まります。

インフラの整備を望めばその分野に強い人を、女性問題を解決したいなら女性候補を、農業問題ならあの人に、福祉を重視するからこの人に、教育が大事だからその人だ……などと、市民の皆様はそれぞれの判断基準をお持ちのことでしょう。

自分には無関係だとお考えの方こそ、お伝えしたいことは、政治に対する様々な不満を、ひとりの声で解決するのは大変難しいが、多くの声を集めることで解決に向かわせることはできるという事です。

議員選挙でも首長選挙でも、票の多さが意見の重さになると考えられます。投票率が低ければ、市民の意見はその程度のもものとして受け止められかねません。



議員定数・議員報酬について検討します。

議員定数は、地方自治法第90条及び91条で「条例で定めること」とされています。また議員報酬についても地方自治法第203条1項で「・・・議員に対し、議員報酬を支給しなければならない」とされていますが、適切な報酬額については確たる基準がありません。本年4月に行われた統一地方選挙では、「議員になり手がない」「若者や女性の候補者がいない」といった問題が、新聞等各種メディアでも報道されました。そこで、昨年6月の定例会で設置した「議会改革特別委員会」では、うきは市の「議員定数及び議員報酬」について、様々な角度から調査・検討していくことにしました。うきは市においても「議員定数を減らすべき」などのご意見を耳にします。このことを、市民の皆さまと共に考えていきたいと思っています。今後、アンケート調査やホームページ等で意見をうかがっていきます。ご協力よろしく申し上げます。

今回は、議員定数や議員報酬の考え方についてご説明します。

議員定数

■議員定数減少の場合のメリット

- ◆少数だと意見がまとまりやすく、議事が簡潔に効率的に進められます。
- ◆経費削減ができます。
- ◆効率的な議会運営ができるようになります。
- ◆経費削減した分で1人当たりの議員報酬が上げられます。そのことで若年層の議員進出が期待できます。

■議員定数減少の場合のデメリット

- ◆民意が行政に伝わりにくくなります。
- ◆市民を代表して審議するから、市民全体を代表するにふさわしい一定数は必要だと考えます。
- ◆行政との「なれ合い」問題が起こりやすくなると懸念されます。
- ◆質疑一般質問の回数・時間が減少し、議会としての役割を果たせなくなる心配があります。

◆現職議員の強みが増し、若年層や女性議員の進出が難しくなります。

◆安易な削減は、常任委員会活動を停滞させ、議会審議を空洞化させる心配があります。

以上のことを踏まえ、議員定数減少については、経費削減効果や議会運営の効率化等に対し、監視機能や住民意思を行政へ届ける効果等を比較検討して考えるべきだと考えます。

近隣市町の議員定数と報酬

市町村名	人口	議員定数	報酬
久留米市	302,384	36人	582,000
大牟田市	108,402	24人	453,000
柳川市	63,175	19人	388,000
八女市	60,926	22人	385,000
小郡市	59,760	18人	450,000
朝倉市	50,891	18人	386,000
筑後市	49,381	17人	385,000
みやま市	35,477	16人	385,000
大川市	32,347	15人	360,000
うきは市	28,213	14人	330,000
筑前町	30,213	14人	280,000
大刀洗町	16,035	12人	241,000

人口規模別の議員定数

人口規模	自治体数	議員定数 最大～最小	平均
5万人未満	297	24～8	16.94
5～10万人未満	237	28～12	20.51
10～20万人未満	149	34～17	25.42
20～30万人未満	47	38～24	30.81

議員報酬

議員報酬に関する基準は何もありません。それでは、どのようにして決めているのでしょうか。各自治体では「特別職報酬審議会」が設置され、その中で同規模の自治体の議員報酬、あるいは近隣自治体の状況や財政状況等を考慮して決めているようです。「議員報酬が高すぎる」という意見がある一方で、「議員報酬が低いので、若者が議員に立候補できない」という意見もあります。賛否両論の意見がある状況です。

議員は、4年に一度の選挙で選ばれます。落選すれば何の保障もない中、若者が立候補するために必要な報酬を検討することは、大変重要な課題だと思えます。市民の皆さまのご意見をうかがっていききたいと思えます。

市民の声



彌永葉子さん
吉井町
学童保育所 支援員

地区の子ども活動に支援を

うきは市の人口減少に歯止めをかけるための取り組みの一つに、子育て世帯への支援に力を入れていることは、市議会だよりや朝晩の放送でよく分かります。

その取り組みの中に、自治協議会活動も子育て支援に役立っていることはできないだろうかと思えます。「地域の子どもは地域で子育て」を掲げて、地域の大人たちが子どもたちのために様々な行事を催し活動していくうちに地域が活性化され、実際に隣町からの小学生が増えた、という話を聞きました。是非うきは市でもそのような積極的な自治協議会活動を実施してほしいです。

働くのに住みやすい支援を

うきは市で子どもを産み育てたいと思っても、仕事が無ければ無理です。企業誘致などが進みやすいように、条件整備を積極的に行ってほしいです。



議会を傍聴しませんか。

- ▶ 9月の議会定例会は
9月1日(金)開催予定です。
- ▶ 一般質問は
9月4日(月)～5日(火)の予定です。



インターネットの
配信も行っています。



表紙紹介

春・秋の年2回、各行政区で行われる道路愛護では、地域の子どもたちも活躍しています。幅広い年齢の子どもたちが一緒になって活動するので、協力することや思いやりの大切さを学んでいます。また、地域の中での「自分の居場所」を見つけることにもなっているようです。子どもたちにとって健やかな成長のきっかけになれば、うれしいことです。



編集後記



昨年4月に行われた市議会議員選挙後、新人議員を入れた、うきは市議会が発足し、早1年、瞬く間に時は経過してしまいました。

世界を騒がせた新型コロナウイルス感染症も5類へと移行し、ようやく日常への落ち着きを取り戻しつつあります。ただ、どんなに時が経過しても、何のために議員になったのかの「初心」を片時も忘れてはならないとは、議員全員の同じ思いです。それぞれが自戒の念を持ち、広報広聴委員会の一員として議会だよりの編集に励んでいます。議会活動の内容全てを漏れなく掲載しようと欲張っても、限られたスペースに収めなければなりません。

読む人の心に届いているだろうかと気になりますが、広報に携わる委員一同、精一杯取り組んでいきます。皆様からの率直なご意見・ご感想をお寄せください。お待ちしております。

(樋口 隆三)

発行責任者

議長 江藤 芳光

広報広聴委員会

委員長 野鶴 修

副委員長 岩淵 和明

委員 樋口 隆三

高松 幸茂

高木 亜希子

権藤 英樹

議会事務局

TEL 75-4990 FAX 75-3342